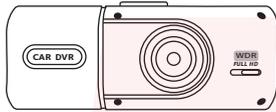


THANKO

Version 1.0.shi

取扱説明書

型番: FRREDRSBK



安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明

 **警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

 **禁止** (してはいけない内容) を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告

●本製品の取り扱いについて

子どもだけで使わせたり、小さなお子様やペットの手の届くところで使わない
事故・怪我の原因。

分解や修理、改造をしない
火災・感電の原因。

落としたり、衝撃を加えたりしない
感電・故障の原因。

取扱説明書に記載されている用途以外には使わない
怪我の原因。

穴、すき間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない
火災・感電・怪我の原因。

濡れた手でシガーソケットの先端を持たない
感電・故障の原因。

シガーソケットはアダプタ等を使用せず単独で使う
火災の原因。

配線は運転操作に支障ない場所に取り付ける
事故の原因。

運転中は画面を注視しない
事故の原因。

サンシェードを使用する際はフロントガラスとサンシェードの間に入れない
発熱・落下・故障の原因。

●バッテリーの充電・保管について

- 内蔵バッテリーのみでご利用はできません。使用時は必ずシガーソケットから給電を行いながらご利用ください。
- シガーソケット端子、USB 端子などに、異物が付いていないか確認してから充電してください。
- 内蔵バッテリーは、-10～45度の範囲でご利用が可能です。夏場、直射日光が当たる場所で駐車する際は本体を取り外し日陰になる場所に保管してください。
- 使用中、内蔵バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 内蔵のバッテリー容量が完全になくなった場合は、日付・時間も含め設定項目がリセットされます。再度、設定を行なってください。
- 内蔵のバッテリー容量が完全になくなった場合は、駐車監視モードでの録画はできません。
- 内蔵バッテリーは、シガーソケットから給電時に自動で充電を行います。
- 内蔵バッテリーは自然放電しますので、給電されていない期間が長く続くと使用できなくなる恐れがあります。
- 内蔵バッテリーは、交換できません。
- 日付・時間が保持できない場合や、駐車監視録画が極端に短くなった場合は、買い替えをご検討ください。
- ドライブレコーダー本体を、落としたり、何らかの損傷をうけた場合はバッテリーが損傷している場合があるので使用しないでください。
- 長時間利用しない場合は、ドライブレコーダー本体を取り外した上で10度～35度の乾燥した場所で保管してください。

●電池のリサイクルについて



Li-ion

本製品は、リチウムイオン電池を内蔵しています。この電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの製品を廃棄・リサイクルする場合は、地方自治体の指示に従ってください。

- ※記載しているもの以外は付属しません。
- ※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。
- ※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。
- ※異常を感じたらご使用をやめてカスタマーサポートまでご連絡ください。
- ※ご使用中においてのおお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。
- ※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。
- ※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

●ドライブレコーダーとmicroSDカードの注意事項について

**操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。
車に取り付けをする前に、本体の動作確認をして下さい。**

- ・microSD カードは付属いたしません。
- ※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードははたとても過酷な条件で動いています。よって1～2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。
- ・カードエラーが表示された場合は、microSD カードに問題が起きております。別のmicroSD カードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。(microSD カードは消耗品となります)
- ・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。状況によっては記録されない場合があります。
- ・シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。
- ・シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・本体は防水ではありません。水で濡らさないようにしてください。
- ・一部車両ではエンジンを切ってもシガーソケットからの電源が供給される場合がございますのでご注意ください、バッテリーが上がるおそれがございます。
- ・事故の証拠は保証致しませんのでご了承ください。
- ・録画 / 撮影した映像は扱いによっては肖像権の侵害となる場合がありますのでご注意ください。
- ・**事故発生時に映像が記録されていない場合、記録した映像が破損した場合など、製品動作の有無に関わらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。**

●故障かな?と思ったら



- お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。
←左図のQRコードを読み取り、空メールを送信することも可能です。
- 自動返信が来ない場合
送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるような設定の上ご送付ください。

○不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

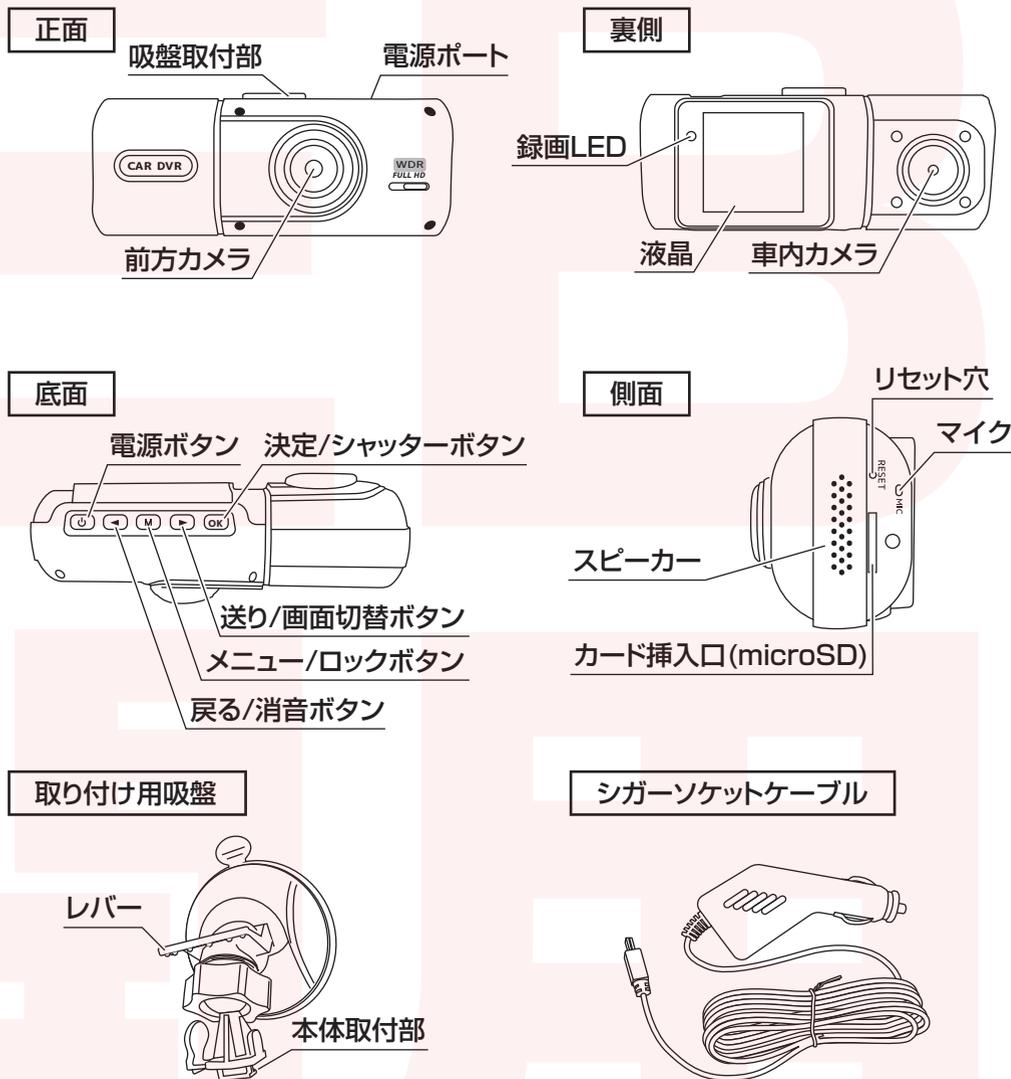
チバケン ナラシノシ アカネハマ
送付先 〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
宛て名 EL 内 サンコーサポート宛
問い合わせ 03-3526-4328 (月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)
support@thanko.jp

本製品のよくある質問は Q&A ページからご覧いただけます。
お問い合わせ前に一度ご確認ください。
<https://www.thanko.jp/smartphone/page139.html>



◆内容品 / 各部名称

⚠ ※レンズの傷防止フィルムを剥がしてご使用ください。



◆使用方法

●本体 / アタッチメントの設置について

車の前方の視界を妨げない場所に取り付けてください。取り付けは、フロントガラス上縁からフロントガラス実長の20%以内の範囲でおこなってください。また車のADAS(先進運転支援システム)のセンサーはルームミラーに設置されていることがあります。本製品の取付により、センサーの自動動作に影響が出る場合がありますので、取付する前にセンサーの位置をよく確認し、避けるように取り付けてください。また車の取扱説明書も併せてご確認ください。

1. 取り付け場所を清掃する

取付箇所をあらかじめよく清掃・脱脂します。

⚠ ※落下の原因となりますので、あらかじめ必ずしっかりと清掃・脱脂を行ってください。

2. 本体に吸盤を取り付ける

吸盤の本体取付部を、本体の窪みにはめ、スライドさせて奥までしっかりと差し込む。

※少し硬いのでご注意ください。

3. 吸盤でフロントガラスに取り付ける

設置する位置を決めたら、吸盤をフロントガラスに当てながらレバーを倒すと、フロントガラスに吸盤がつかまります。根元にあるねじを緩めて、前方カメラの向きなどを調整してください。

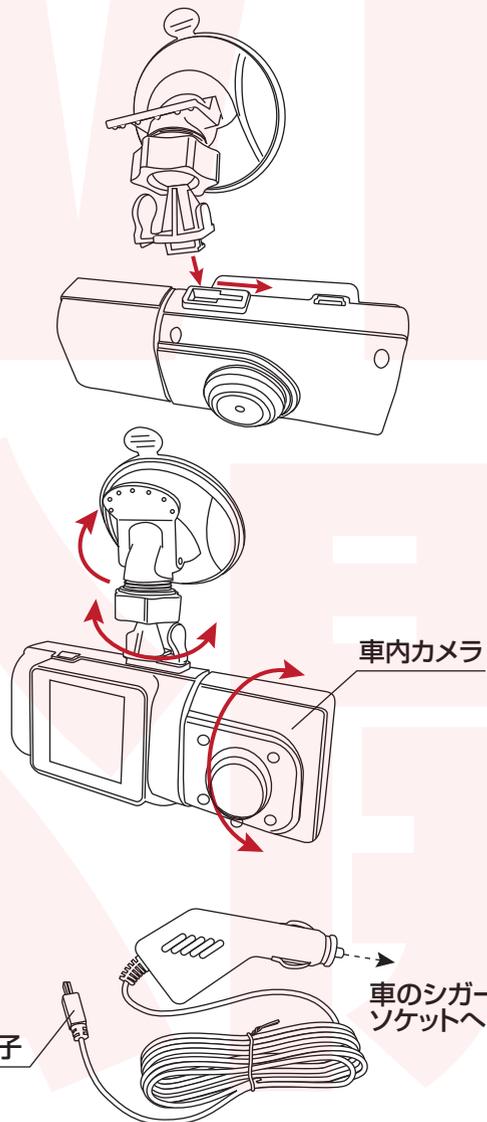
また、液晶右の車内カメラは回転します。任意の角度に回して調整してください。

4. シガーケーブルを接続する

車のエンジンをかける前に、本体の電源ポートに付属のシガーケーブル(USB mini-B端子側)を差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。

充電が切れると録画できませんので、使用中はシガーケーブルを抜かないことを推奨します。

USB mini-B 端子



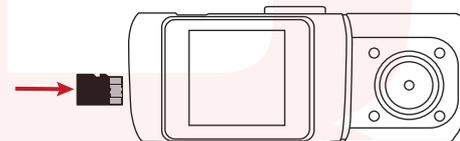
◆使用方法 (つづき)

5. 保護シールを剥がす

前方・後方・車内カメラ、液晶に保護シールがついていますので剥がしてください。

6. microSD カードのセット

カードの印刷面が前方カメラ側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。カードを抜く時は、カードを爪先で少し押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いてください。



⚠ ※カードの着脱は必ず電源オフの状態で行ってください。

●microSD カードについて

※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードはとても過酷な条件で働いています。1 ~ 2 カ月に 1 回初期化、フォーマットが必要です。

- ・初めてご使用の際は、本体で microSD カードをフォーマット(初期化)を行ってからご利用下さい。
- ・microSD カードは Class10 以上を推奨します。Class10 未満の場合、正常に録画できない場合があります。
- ・容量の少ない microSD カードを使用しないでください。少ない microSD カードを使用した場合、短時間しか録画できません。またロックされたファイルが増える事で、ループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合があります。
- ・microSD カード以外の物は挿入しないでください。
- ・カードの向きに注意してください。またカードの金属端子部分には触れないでください。
- 動作環境温度を超える駐車の場合は、カードを抜いてください。熱により故障のおそれがあります。
- ・microSD カードは、本体温度の変化が著しい場所で使用した場合、正常に動作しない場合があります。

◆使用方法（つづき）

7. 電源のオンオフ

■電源を入れる

シガーケーブルを繋いだ状態で車のエンジンをかけると自動的に電源がオンになり、録画を開始します。また、電源がオフの状態では本体底面の電源ボタンを押すと電源がオンになります。

■電源を切る

電源がオンの状態で本体底面の電源ボタンを長押しすると電源がオフになります。

■液晶画面(カメラ)の切替え

本体底面の画面切替ボタンを押すごとに、前方カメラ(左上に車内カメラ)→車内カメラ(左上に前方カメラ)→2分割(左側車内カメラ/右側前方カメラ)→前方カメラのみ→車内カメラのみ…と切り替わります。

※画面が切り替わっても録画は継続しています。

8. 初期設定をする

まず日付・時間の設定を行います。

電源をつけると自動で録画を開始します。録画中の状態でシャッターボタンを1回押すと、録画を停止します。

①録画していない状態でメニューボタンを押すごとに、**画像記録**→**再生設定**→**設定**→**映像画面**…と切り替わります。

②**設定**メニューを開き、**[送りボタン]**で**日付・時刻設定**を選択して**[決定ボタン]**を押してください。

③最初に年が選択(黄色背景)されています。各種ボタンを使って正しい年度に数字を合わせたら**[決定ボタン]**で確定します。

④確定すると次に年の横の数字(月)に移りますので、以降も年と同様に設定してください。

⑤全て設定したら**[決定ボタン]**を押します。

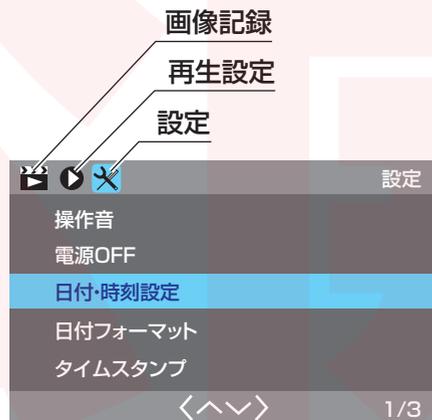
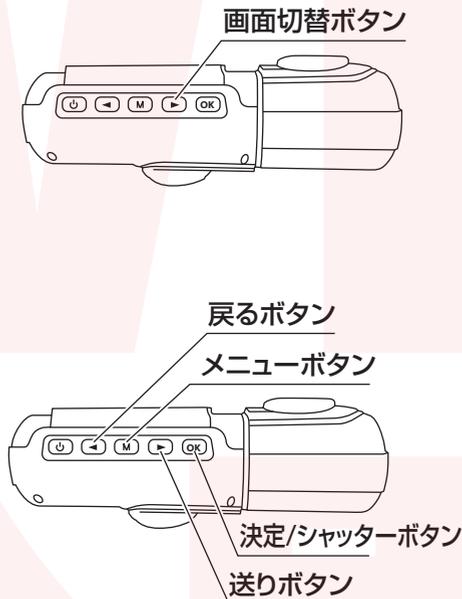
次に、タイムゾーンの設定を行います。

①**設定**メニューを開き、**[送りボタン]**で**タイムゾーン選択**を選択して**[決定ボタン]**を押してください。

②タイムゾーン選択画面で「GMT+09:00」を選択し、

③**設定**メニューの状態では、再度**[メニューボタン]**を押すと映像画面に戻ります。

これで日付・時間の設定、タイムゾーン設定は終了です。



◆使用方法（つづき）

9. 録画/静止画撮影方法

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。

録画を終了する場合はシャッターボタンを押すと録画が停止し、保存されます。

本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダとしてのご利用が可能です。必要な時は設定を変えてご利用ください。

⚠ ※microSD カードの容量がいっぱいになると、古いファイルから上書きして繰り返し録画していきます。

■録画オフ

[シャッターボタン]を一度押すと液晶右上の時間表示が停止し、録画が終了します。停止中は液晶左上の録画LEDが青く点灯します。

■録画オン

[シャッターボタン]を再度押すと録画が再開され、液晶右上に録画時間が赤色で表示されます。また、録画中は液晶左上の録画LEDが青く点滅します。

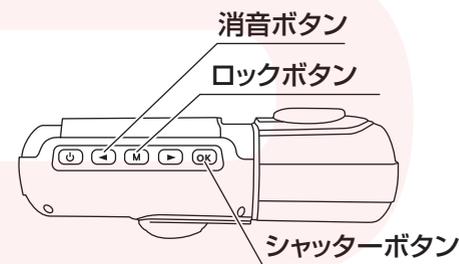
■静止画撮影

[シャッターボタン]を長押しすると「カシャッ」という音が鳴り静止画を1枚撮影します。

■消音

消音ボタンを押すと液晶のマイクマークに斜線が入り、消音モードになります。再度押すとマイクマークの斜線が消え、消音モード解除となります。

※録画中の操作でも反映されず、消音モードの間は録画に音声が入りません。消音モードを解除すると音声入りで録画されます。



10. 各データ再生方法

■録画映像を再生する

[メニューボタン]を長押しすると録画映像の一覧が表示されます。**[送り/戻るボタン]**で任意の映像を選択し、**[決定]**ボタンで再生することが可能です。

■静止画を再生する

録画映像が表示されている状態で、再度**[メニューボタン]**を長押しすると静止画の一覧が表示されます。**[送り/戻るボタン]**で任意の静止画を選択し、**[決定]**ボタンで再生することが可能です。

■車内カメラ/前方カメラの一覧切替え

シャッターボタンを長押しすることで、車内/前方カメラの録画・静止画映像の切替えができます。

■ホームに戻る

静止画の一覧が表示されている状態で、再度**[メニューボタン]**を長押しするとホームに戻ります。



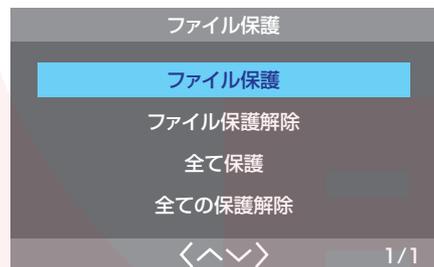
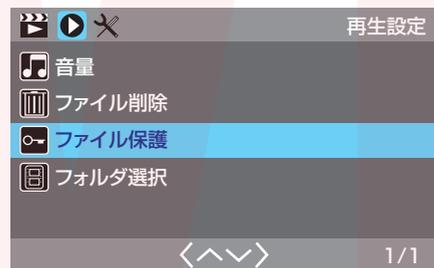
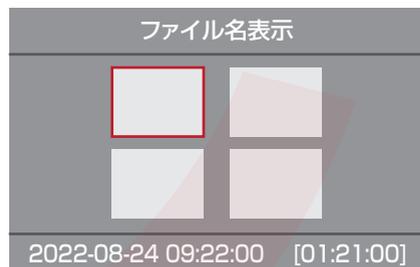
◆使用方法（つづき）

●データロック（データの保護）について

本製品は microSD カードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きして録画を続けます。本製品には G センサーが搭載されており、車が衝撃を感知すると録画中のデータが上書きされないようにロックがかかります。カードがすぐにデータでいっぱいになり録画が出来なくなってしまう場合は、G センサーの感度を調整し（後述の「各種設定について」G センサーの項目を参照）ご使用下さい。また、任意でファイルを選択してデータをロックすることもできます。

11. データのロック方法

再生設定メニューの[ファイル保護]の項目を選択して[決定ボタン]を押すとファイル保護の詳細画面が表示されます。任意の項目を選択してして[決定ボタン]を押すと、データの一覧が表示されます。ロックしたいデータを選択し、[決定ボタン]を押し、[YES]を選択すると該当ファイルは鍵マークが付き、ロックされます。



■録画中のファイルロック

録画中の状態で、[メニューボタン]を一度押すと液晶に[現在ファイルをロック]という表記が表示され、録画中のファイルがロックされます。再度押すとロックが解除されます。

●本体でのフォーマットについて (microSD カードの初期化)

※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードはとても過酷な条件で働いています。よって1～2カ月に1回、本製品で初期化フォーマットを行ってください。

◆使用方法（つづき）

12. 各種設定について

録画していない状態でメニューボタンを押すことに、画像記録→再生設定→設定→映像画面…と切り替わります。各種メニューからお好みに合わせて任意の設定を行ってください。

画像記録

- ・録画設定 (HD 30fps のみ)
- ・常時録画時間 (OFF/1分/3分/5分)
- ・画像オフ (OFF/5秒/30秒/1分/3分) エンジン OFF または シンガーケーブルを抜いてから設定時間経過すると電源オフになります。
- ・音声録音 (ON/OFF)
- ・露出 (-2 ~ +2)

再生設定

- ・音量 (0~10)
- ・ファイル削除 (各ファイル削除 / 全て削除)
- ・ファイル保護 (11. 参照)
- ・フォルダ選択 (常時録画 / 衝撃感知ファイル)

設定

- ・操作音 (ON/OFF) 初期値：ON ボタンを押した際のピープ音のオンオフをする設定です。
- ・電源 OFF (1分/5分/OFFしない) 初期値：OFFしない 録画をしていない状態で設定時間経過すると電源がオフになります。
- ・日付・時刻設定 日付・時刻を設定します。
- ・日付フォーマット 初期値：YYYYMMDD 日付表示なし、日付表示の年、月、日の表示順番を変更します。
- ・タイムスタンプ (表示方法) 初期値：日付 録画した動画データに日付・時間を表示したい場合は「日付+ロゴ」を選択。それ以外を選択した場合は日付・時間は非表示となります。
- ・言語 初期値：日本語 メニューの表記を日本語にする場合は、日本に設定します。
- ・周波数 (東日本/50Hz、西日本/60Hz) 初期値 50Hz お住まいの地域に合わせて変更します。
- ・スクリーンセーバー (OFF/1分/3分) 初期値：OFF 設定した時間後に画面が消灯します (消灯時も録画は継続されます) OFFにした場合は画面は表示されたままとなりますが、バッテリーの消費や液晶画面の保護のため、1分または3分に設定していただくことをお勧めします。
- ・省電力モード (画面 OFF/ 時間表示) 初期値：画面 OFF
画面 OFF：スクリーンセーバーの設定で画面 OFF になった際画面には何も表示されません。
時間設定：スクリーンセーバーの設定で画面 OFF になっても液晶に時間が表示されます。
- ・G センサー感度 (4段階) 初期値：中 走行時に衝撃を感知した際、録画データをロックします。その際の衝撃感度の設定を行います。少しの衝撃でも感知される場合は、変更をしてください。
- ・駐車監視 (4段階) 初期値：OFF 駐車時に衝撃を感知した際の録画を行います。その際の衝撃感度の設定を行います。少しの衝撃でも感知される場合は、変更をしてください。OFFの場合は、駐車監視を行いません。
- ・タイムゾーン選択 (日本/GMT+9:00) 初期値：GMT+8:00
日本で使用する際は「GMT+9:00」に設定してください。「GMT+9:00」に設定しない場合は、誤った時間が表示されます。
- ・リセット 設定をした項目を初期化する際に使用します。
- ・SD カードフォーマット データを全て削除しフォーマットします。初めて使用する前にもフォーマットしてください。
- ・FW バージョン ファームウェアのバージョンを表示します。

◆使用方法（つづき）

13. パソコンでデータ再生

撮影したデータをパソコンで見するには、microSD カードを本体から抜き、カードリーダー（別売）などでパソコンに読み込ませます。

●ロックされたファイルについて

G センサーが作動した際に録画していた動画はロック（ファイルに鍵マークがついています）されていますが、本体及びパソコンで削除することが可能です。そのため、パソコンでファイル整理をする際は削除しないようお気をつけください。また、本体で任意でロックしたファイルも同様となります。

○Windows7 以下の場合

スタートボタン→コンピューターをクリックします。

○Windows8 の場合

アプリ一覧→PC をクリックしたら、「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

○Windows10 の場合

スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

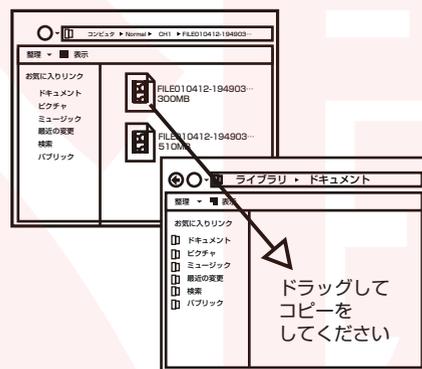
リムーバブルディスク内に撮影したデータが保存されています。

Macでのご使用についてはサポート外とさせていただきますので、予めご了承ください。

- | | | |
|--------------------------------|---|------------|
| Emergency...G センサー作動時（ロックファイル） | } | F ...前方カメラ |
| Normal ...動画 | | R ...車内カメラ |
| Photo ...静止画 | | |

14. 撮影したデータのコピー

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へ（この例ではドキュメントフォルダ）ドラッグしてコピーをしてください。



15. 撮影したデータの削除

データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をすることができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。ロックされたデータを個別に消去することが可能です。



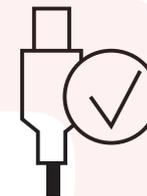
◆使用方法（つづき）

16. microSDをパソコンから取り外す

カードをパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている（画面右下の時間表示の左側に表示されます）「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。

メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「USB Mass storage Device」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。



ファイルの書き込み中等にカードをいきなりパソコンから取り外すと、カードの破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

◆本体のリセットについて

本体の動作が不安定になった時やその他の特別な理由でカメラが応答しない場合は、細い針のようなものでリセットボタンを押して本体のリセットをしてください。

リセットボタンを押すと再起動し、各種設定が初期設定に戻ります。



◆仕様 ※仕様は予告なく変更する場合がございます。

サイズ	幅106×高さ46×奥行40(mm)
重量	約70g
電源	シガーソケットより給電(12/24V)、リチウムイオンバッテリー内蔵(400mA)
液晶サイズ	1.58inch
視野角	前方:125°、車内:125°
記録メディア/可能容量	microSD 64GB(Class 10推奨)
動画解像度	前方・車内カメラ:1280×720
静止画像解像度	前方・車内カメラ:1280×720
ファイルサイズ	前方・車内カメラ:3分 約130MB
フレームレート	27.5fps
ファイル形式	動画:mov、静止画:jpg
マイク・スピーカー	有り
Gセンサー	有り
防水機能	無し
内容品	本体、取り付け用吸盤、シガーケーブル(約3.5m)、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月